



尚徳福祉会 坂戸保育園 2017, 2

年が明けて早くも一ヶ月が過ぎました。身体の芯から冷えるような寒さの日もありますが、園庭では子ども達の元気な声が聞こえてきます。「おいかけっこしよー」と走りだす子や、おもちゃ棚の下にバスマットを立て掛けお家にして風を遮りながら遊ぶ子など、冬を感じ工夫しながら楽しんでいます。

りんご組で過ごすのも残りわずかとなってきました。一日を大切に、元気いっぱい過ごしたいと思います。



### 鬼のお面を作ったよ

角、顔、目、眉毛、鼻、口のパーツをのりで貼り鬼のお面を作りました。節分の話をする、まだわからない感じでしたが、鬼はわかるようで「スーパーで見たよ」「夜は寝なかったら来るんだよね」などおしゃべりを楽しみながら作りました。角は子どもたちが数を決めて貼りました。パーツの貼りが少し違うだけでいろいろな顔の鬼ができあがり、とても満足そうな顔で、できあがった鬼を見ていました。



### 大きくなったね会

4月からあっという間に1年が過ぎようとしています。この1年で子ども達は心も身体もまた一つ大きくなりました。2月18日(土)に「大きくなったね会」があります。りんご組では、「〇〇がいい〜」と動物などを選んで、劇ごっこを楽しんでいます。その都度、登場する動物を変えているのですが、戸惑うことなく楽しんでいます。子ども達の成長した姿を是非ご覧下さい。「大きくなったね会」では、子ども達が大好きな繰り返しの言葉が楽しい「大きなかぶ」の劇ごっこをします。みんなで力を合わせて「うんとこしょ、どっこいしょ」。保護者の方の出番もあります！一緒に楽しんでください。お忙しいとは思いますが、皆様のご参加をお願い致します。

### お医者さんごっこ



りんご組のおもちゃに、お医者さんごっこのセットが加わりました。聴診器や注射器、体温計、診察券などに、わくわくしながら遊んでいます。

保育者を相手に「どこがいたいですか？」と痛い部位に聴診器を当てたり、「注射しますよ〜」と言いながら「泣いて」と演技指導まであります。患者さんが人形やぬいぐるみの時は、たくさん並べて一つずつ診察「次の方〜」と患者さんを変えながら、「お熱がありますね。」「お薬を出すのでちゃんと飲んでください。」と道具の使い方もとても上手です。普段、病院に行った時に様子をしっかり観察しているのがよくわかります。



### りんごちゃんのつぶやき

- 節分の鬼を作ろうと誘うと

「えっ！？おに〜さん？」…お兄さん？

- 今日は雪が降るかもと園庭に行く準備をしていると、寒さが苦手を外にはあまり出たがらない子が「雪楽しみ〜」と寒がる様子もなく元気いっぱいでした。

雪の力はすごい！！

